茨城県下の聖徳太子信仰

土浦市立 石川小学校
4−1 清水 優太

1 調べた理由

ぼくはしょうらい、大工になりたいと思っています。大工のことについて調べていたら、太子こうという行事が行われていることを知りました。太子とは聖徳太子のことです。そこで、げんざいもしんこうされている聖徳太子について調べました。

2 聖徳太子について

聖徳太子は今から1400年前に活やくしたせいじ家です。天のうにはなりませんでしたが天のうをほさい十七じょうのけんぽうなどをせいていしました。また日本に仏教を広めました。

3 太子こうについて

太子こうは、大工やおけや、たたみやなどのしょく人の間で行われる行事です。太子がお寺を作るにあたって大きなそんざいであったことから江戸時代のころから祭られるように、なりました。

4 調べる方法

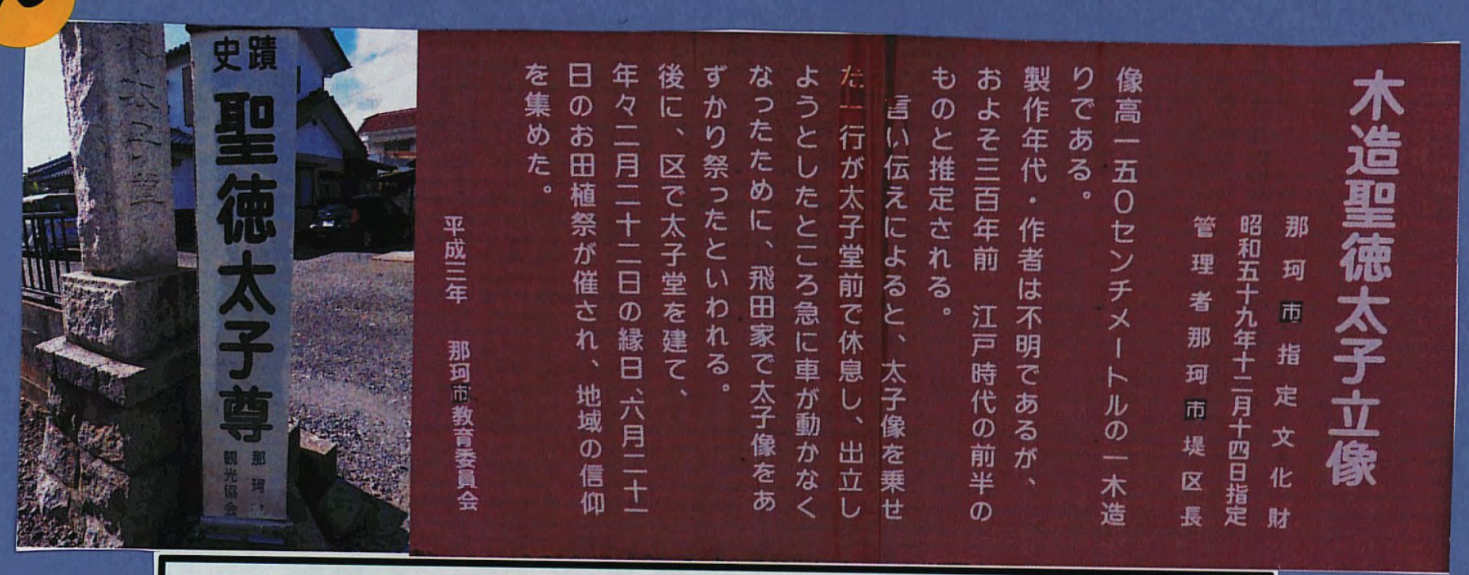
①インターネットで○○市聖徳太子とけんさくする。
②①で見つけたじょうほうをメモする。
③地図にシールをはる。
④できるかぎりその場所をおとずれる。
⑤本で調べる。

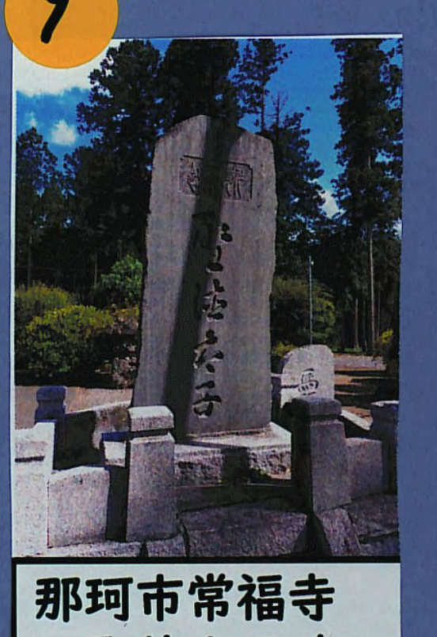
1

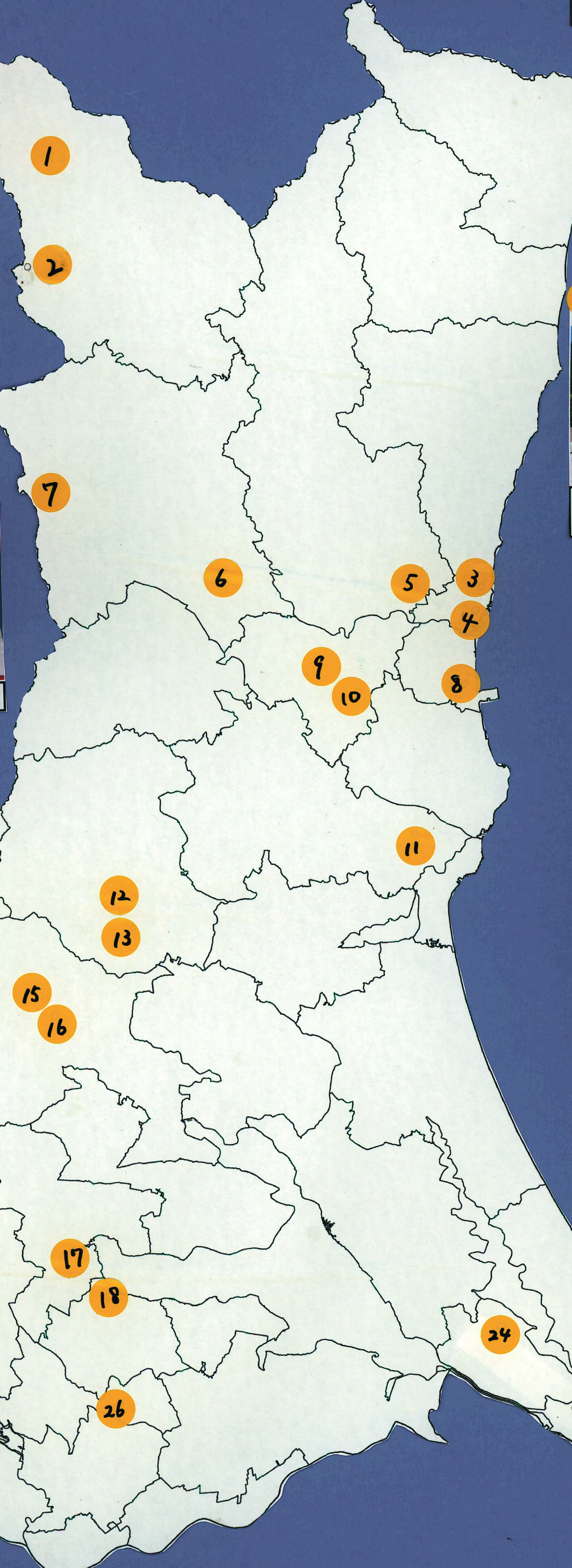
大子町指定 史跡 如信上人終焉の地
彫刻 木造聖徳太子立像
彫刻 塑像如信上人坐像
天然記念物 法龍寺のカヤ
文化財愛護
指定年月日 平成九年三月二十八日
在地 大字上金沢字寺内一六八四−三（法龍寺）
大子町法龍寺の看板

2

大子町十二所神社の聖徳太子碑

10

史蹟 聖徳太子尊
木造聖徳太子立像
那珂市指定文化財
昭和五十九年十二月十四日指定
管理者 那珂市堤区長
像高一五〇センチメートルの一木造りである。
製作年代・作者は不明であるが、およそ三百年前 江戸時代の前半のものと推定される。
言い伝えによると、太子像を乗せた一行が太子堂前で休息し、出立しようとしたところ急に車が動かなくなったために、飛田家で太子像をあずかり祭ったといわれる。
後に、区で太子堂を建て、年々二月二十二日の縁日（六月二十一日のお田植祭が催され、地域の信仰を集めた。
平成三年 那珂市教育委員会
那珂市堤の聖徳太子堂とその看板

9

那珂市常福寺の聖徳太子碑


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30

12

笠間市平町の太子堂と十七条憲法が納められた額

14

桜川市友部の聖徳太子塔

20

つくば市要の聖徳太子碑

聖徳太子信仰について

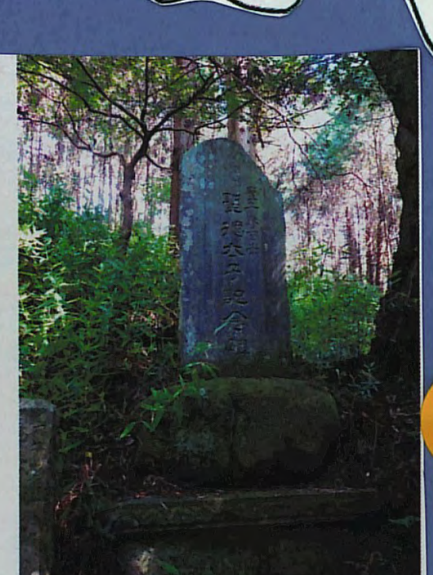
No	所在地	種類	時代
1	大子町法龍寺	木造聖徳太子立像	江戸時代
2	大子町十二所神社	聖徳太子碑	大正時代
3	日立市金沢町	木造聖徳太子坐像	室町時代
4	日立市久慈町割山	聖徳太子碑	大正時代
5	常陸太田市真福寺	聖徳太子立像	不明
6	常陸大宮市常弘寺	木造聖徳太子立像	室町時代
7	常陸大宮市照願寺	木造聖徳太子立像	鎌倉時代
8	東海村願船寺	木造聖徳太子立像	室町時代
9	那珂市常福寺	聖徳太子碑	明治時代
10	那珂市堤	聖徳太子尊	江戸時代
11	水戸市善重寺	木造聖徳太子立像	鎌倉時代
12	笠間市平町	太子堂	昭和時代
13	笠間市南友部	聖徳太子碑	江戸時代
14	桜川市友部	聖徳太子塔	明治時代
15	石岡市上曽	聖徳太子神社	江戸時代
16	石岡市小幡	聖徳太子碑	大正時代
17	土浦市亀城公園	聖徳太子神社	昭和時代
18	阿見町阿彌神社	聖徳太子祠	不明
19	つくば市覚心寺	聖徳太子碑	不明
20	つくば市要	聖徳太子碑	不明
21	つくば市明超寺	木造聖徳太子立像	不明
22	下妻市光明寺	木造聖徳太子立像	室町時代
23	古河市光了寺	木造聖徳太子立像	鎌倉時代
24	潮来市大生	聖徳太子碑	不明
25	神栖市正福寺	聖徳太子像	鎌倉時代
26	牛久市奥野	太子講	不明
27	取手市八坂神社	聖徳太子神社	不明
28	守谷市永泉寺	木造聖徳太子立像	鎌倉時代
29	常総市無量寺	木造聖徳太子立像	鎌倉時代
30	坂東市妙安寺	木造聖徳太子立像	室町時代

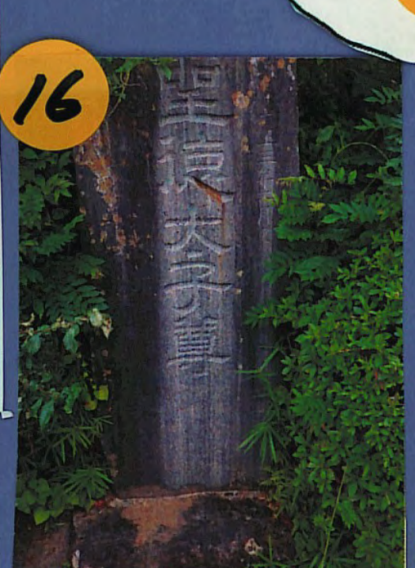
分かったこと

聖徳太子がなくなってから1400年もたつが今も人々からそんけいを、集めていることが分かった。太子が活やくしたのはなら県であるが遠くはなれた茨城の地でも、太子の木ぞうや記念ひなどが作られ大切にされている。多くの人がお金や時間を使って太子のことをそんけいしてきたことから太子のいだいさが伝わってきた。

15

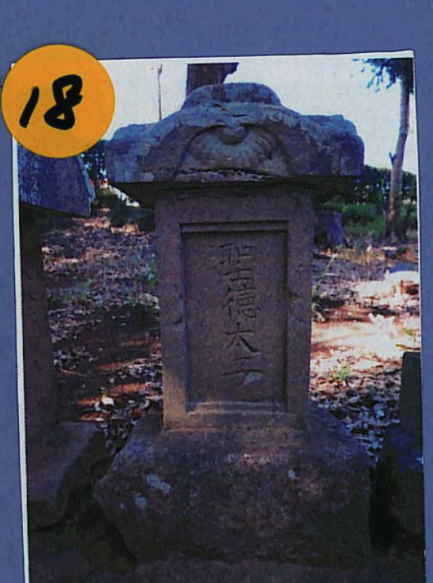
石岡市上曽の聖徳太子殿


石岡市上曽の聖徳太子記念碑

16

石岡市小幡の聖徳太子尊碑

17

土浦市亀城公園内の聖徳太子神社と聖徳太子碑

18

阿見町阿彌神社の聖徳太子碑

聖徳太子に関する年表

西暦（年）	主な出来事
574年	聖徳太子が生まれる。
593年	推古天皇の摂政となる。
603年	冠位十二階を制定する。
604年	十七条の憲法を制定する。
607年	小野妹子を中国（隋）に派遣する。
622年	聖徳太子が亡くなる。
奈良時代	皇族や僧侶の間で太子信仰が広まる。
室町時代	太子講が職人の間で広まる。
1921年	大正10年、1300年御遠忌が行われる。
1930年	昭和5年、聖徳太子の肖像が百円券に採用される。
2021年	令和3年、1400年御遠忌が行われる。

6 ふりかえり

ぼくはじっさいに太子の神社や記念ひをおとずれました。山道を登っていくような場所もあり大へんでした。茨城県い外の場所も調べてみたいです。また聖徳太子がたてた法隆寺を見に行きたいです。